

まとめ

- 世界的な麻疹制圧活動は比較的良好に推移
 - 2005年までに麻疹による死亡は1999年から60%減少
 - 2010年までの麻疹による死亡90%減目標までの期間は短い
- 麻疹排除を達成した地域からの経験を活かすこと
 - 各国政府の完全な合意が重要
 - 排除計画の質が十分に高い必要性
 - ・ 真のワクチン接種率を95%以上に達成する必要
 - ・ 接種率が95%以下であれば何らかのキャンペーンが必要
 - ・ 地域レベルでのモニタリングとサポートが必要
- 以下の指標を用いて麻疹排除に向けた活動を開始すること
 - サーベイランスの質の確保→症例毎(全数)報告、ラボ診断
 - 麻疹排除に見合った種々の目標の設定